

③ 算 数

数量の関係の指導で、日常の事象を数理的にとらえ、筋道をたてて考える能力や態度を育てる指導は、どのようにすればよいか。

④ 理 科

児童が自ら問題を持ち、解決していく学習過程をどのように計画し、指導すればよいか。

⑤ 音 楽

楽しさ、たしかさのなかに、美しさを求める音楽指導
— 基礎的諸能力を高めながら —

⑥ 図画工作

描く力、作る力をつける指導はどうあればよいか。

⑦ 家 庭

家庭科教育を通して豊かな人間形成を図るための学習指導はどうしたらよいか。 — 被服領域 —

⑧ 体 育

体育の向上を図る学習指導は、いかにあるべきか。

⑨ 道 徳

道徳性を高めるための授業の組織化を、どのようにすればよいか。

⑩ 特別活動

ア、実践力を発揮させる学級会活動はどうしたらよいか。
イ、学級指導を効果的に進めるための資料の作成と活用をどのようにしたらよいか。

⑪ 教育評価

学習過程における評価と児童の自己たしかめをどう設定したらよいか。

⑫ 視聴覚教育

豊かな人間性の育成をめざす学習指導の効率を高めるために、視聴覚教材、教育機器を活用した授業をどう組織したらよいか。

(8) 参加者数

- ① 地区研究協議会 (別表1)
- ② 県研究協議会 (別表2)

2 中学校教育研究協議会

(1) 目 的

中学校教育における当面する教育課程実施上の諸問題について、組織的な研究を行い、その結果をもとに研究協議し、中学校教育の充実を図るとともに、教職員の指導力の向上に資する。

(2) 主 催

福島県教育委員会 福島県中学校教育研究会
関係市町村教育委員会

(3) 期 日

- ① 地区研究協議会 8月6日～7日
- ② 県研究協議会 10月22日～23日

(4) 会 場

- ① 地区研究協議会 県内16地区
- ② 県研究協議会 相双地区 8会場

(5) 参 加 者 国・公・私立の中学校教員

(6) 指 導 助 言 者

指導主事、指導委員、校長、教頭、教諭等

(7) 研究主題

① 国 語

国語科の本質にねざした「読むこと」の指導をどのようにしたらよいか。

○ 説明的文章の読解指導のあり方

② 社 会

社会科において、資料活用能力を伸ばす指導はどうすればよいか。

③ 数 学

事象を数理的にとらえる能力と態度を伸ばす指導はどのようにしたらよいか。

④ 理 科

科学的自然観を育成するために、基本的な科学概念をどのように指導したらよいか。

○ 指導事項の精選と重点化を図る観点検討

⑤ 音 楽

音楽の基礎的諸能力を高め、楽しく意欲的に学習させるためには、どのように指導したらよいか。

⑥ 美 術

表現活動をより豊かにするため、造形化上で主題性を高めるにはどうすればよいか。

○ 主題とイメージの関係を明らかにする。

⑦ 保健体育

一人一人の基本技能を伸ばしながら、より進んだ技能へ発展させる指導はどのようにしたらよいか。

— 運動技能を高める効率的な指導 —

⑧ 技術・家庭(男子向き)

教科の性格をふまえた教材構成による、体系的な指導はどのようにしたらよいか。

○ 領域による教材構成とその指導過程

⑨ 技術・家庭(女子向き)

教科の性格をふまえた教材構成による、体系的な指導はどのようにしたらよいか。

○ 領域による教材構成とその指導過程

⑩ 外 国 語

個人差、能力差に応じた領域別における言語活動を効果的に指導するにはどうすればよいか。

⑪ 道 徳

豊かな人間形成を図るための道徳教育は、どのようにすればよいか。

○ 道徳教育の全体計画の改善

⑫ 特別活動

豊かな人間形成をめざし、生徒の自主性、自発性を伸ばす活動の指導をどうすればよいか。

(8) 参加者数

- ① 地区研究協議会 (別表3)
- ② 県研究協議会 (別表4)